

令和 5 年度


## 愛知県毒物劇物取扱者試験問題（農業用品目）

受験番号	氏名

◎ 指示があるまで開いてはいけません。

◎ 試験中は、係員の指示に従ってください。













### 注意事項

- 試験時間は、1時間30分です。
- 問題は、70問（筆記試験50問、実地試験20問）あり、すべて択一式です。
- 試験問題は、1ページから19ページまでです。
- 解答は、すべて解答用紙に記入してください。  
なお、解答用紙は一枚で、筆記試験の解答欄（1～50〔上段・中段〕）と実地試験の解答欄（1～20〔下段〕）に分かれていますので注意してください。
- 解答用紙及び試験問題に、受験番号及び氏名を記入してください。  
なお、解答用紙には、試験区分の該当する項目を○で囲んでください。
- 解答の方法は、正解と思うものを一つ選び、解答番号の数字の  をHBの鉛筆で下記の解答方法「例」のとおりマークしてください。
- 解答は一問一答で、二つ以上選んだ場合は無効となります。
- 解答を記入間違えた場合は、消しゴムで完全に消してから、正しいと思う解答番号にマークしてください。

### 解答方法「例」

問1 次のうち、名古屋市を県庁所在地とする県はどれか。

- 1 岐阜県    2 静岡県    3 愛知県    4 三重県

問題番号	1	2	3
解答			
			
			
			

# 毒物劇物取扱者試験

## 筆記試験

### 農業用品目

- |                        |                 |          |
|------------------------|-----------------|----------|
| ・ 毒物及び劇物に関する法規         | ( 1 ページ～ 8 ページ) | 問 1 ～問20 |
| ・ 基礎化学                 | ( 9 ページ～13ページ)  | 問21～問40  |
| ・ 毒物及び劇物の性質及び貯蔵その他取扱方法 | (14ページ～16ページ)   | 問41～問50  |

設問中、特に規定しない限り、「法」は「毒物及び劇物取締法」、「政令」は「毒物及び劇物取締法施行令」、「省令」は「毒物及び劇物取締法施行規則」とする。

なお、法令の促音等の記述は、現代仮名遣いとする。（例：「あつて」→「あつて」）

また、設問中の物質の性状は、特に規定しない限り常温常圧におけるものとする。

問1 次の記述は、[法第1条](#)の条文であるが、 にあてはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

この法律は、毒物及び劇物について、 ア 上の見地から必要な  イ を行うことを目的とする。

- |   | ア    |       | イ  |
|---|------|-------|----|
| 1 | 保健衛生 | _____ | 規制 |
| 2 | 保健衛生 | _____ | 取締 |
| 3 | 公衆衛生 | _____ | 規制 |
| 4 | 公衆衛生 | _____ | 取締 |

問2 次の記述は、[法第3条第3項](#)の条文の一部であるが、 にあてはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

毒物又は劇物の販売業の登録を受けた者でなければ、毒物又は劇物を販売し、 ア し、又は販売若しくは  ア の目的で  イ し、運搬し、若しくは陳列してはならない。

- |   | ア  |       | イ  |
|---|----|-------|----|
| 1 | 授与 | _____ | 所持 |
| 2 | 提供 | _____ | 所持 |
| 3 | 授与 | _____ | 貯蔵 |
| 4 | 提供 | _____ | 貯蔵 |

問3 次のうち、特定毒物に関する記述として、誤っているものはどれか。

- 1 毒物又は劇物の製造業者は、毒物又は劇物の製造のために特定毒物を使用することができる。
- 2 特定毒物研究者は、特定毒物を輸入することができる。
- 3 **誤** 特定毒物研究者の許可を受けようとする者は、その主たる研究所の所在地の都道府県知事を経て、厚生労働大臣に申請書を出さなければならない。
- 4 特定毒物使用者は、その使用することができる特定毒物以外の特定毒物を譲り受け、又は所持してはならない。

問4 次のうち、法第3条の3で「みだりに摂取し、若しくは吸入し、又はこれらの目的で所持してはならない。」と規定されている「興奮、幻覚又は麻酔の作用を有する毒物又は劇物」として、政令で定められているものはどれか。

- 1 **トルエン**
- 2 ベンゼン
- 3 キシレン
- 4 クロロホルム

問5 次の記述は、法第3条の4の条文であるが、 にあてはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

引火性、発火性又は  **ア** のある毒物又は劇物であって政令で定めるものは、業務その他正当な理由による場合を除いては、 **イ** してはならない。

- |   | ア          | イ         |
|---|------------|-----------|
| 1 | 揮発性        | 使用        |
| 2 | 揮発性        | 所持        |
| 3 | 爆発性        | 使用        |
| 4 | <b>爆発性</b> | <b>所持</b> |

問6 次の記述は、法第4条第3項及び省令第4条第2項の条文であるが、 にあてはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

<法第4条第3項>

製造業又は輸入業の登録は、5年ごとに、販売業の登録は、 ア  ごとに、更新を受けなければ、その効力を失う。

<省令第4条第2項>

法第4条第3項の毒物又は劇物の販売業の登録の更新は、登録の日から起算して  ア  を経過した日の  イ  に、別記第5号様式による登録更新申請書に登録票を添えて提出することによって行うものとする。

- |   | ア  | イ     |
|---|----|-------|
| 1 | 3年 | 1月前まで |
| 2 | 3年 | 15日以内 |
| 3 | 6年 | 1月前まで |
| 4 | 6年 | 15日以内 |

問7 次のうち、毒物劇物取扱責任者に関するものとして、誤っているものはどれか。

- 1 誤 毒物劇物営業者は、自ら毒物劇物取扱責任者となることができない（なることはできる）。
- 2 毒物劇物営業者が毒物若しくは劇物の製造業、輸入業若しくは販売業のうち2以上を併せて営む場合において、その製造所、営業所若しくは店舗が互に隣接しているとき、毒物劇物取扱責任者は、これらの施設を通じて1人で足りる。
- 3 毒物劇物営業者は、毒物劇物取扱責任者を変更したときは、30日以内に、その毒物劇物取扱責任者の氏名を届け出なければならない。
- 4 毒物若しくは劇物又は薬事に関する罪を犯し、罰金以上の刑に処せられ、その執行を終り、又は執行を受けることがなくなった日から起算して3年を経過していない者は、毒物劇物取扱責任者となることができない。

問8 次のうち、法第9条に基づき、毒物劇物製造業者があらかじめ登録の変更を受けなければならない場合として、定められているものはどれか。

- 1 毒物又は劇物を製造し、貯蔵し、又は運搬する設備の重要な部分を変更しようとするとき。
- 2 正 登録を受けた毒物又は劇物以外の毒物又は劇物を製造しようとするとき。
- 3 氏名又は住所（法人にあっては、その名称又は主たる事務所の所在地）を変更しようとするとき。
- 4 製造所の名称を変更しようとするとき。

問9 次の記述は、法第11条第2項に基づき、毒物劇物営業者及び特定毒物研究者がその製造所、営業所若しくは店舗又は研究所の外に飛散し、漏れ、流れ出、若しくはしみ出、又はこれらの施設の地下にしみ込むことを防ぐのに必要な措置を講じなければならない毒物若しくは劇物を含有する物を定めた政令第38条第1項の条文であるが、 にあてはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

政令38条

法第11条第2項に規定する政令で定める物は、次のとおりとする。

～ 無機  ア  化合物たる毒物を含有する液体状の物（  ア  含有量が1リットルにつき1ミリグラム以下のものを除く。）

二 塩化水素、硝酸若しくは硫酸又は水酸化カリウム若しくは水酸化ナトリウムを含有する液体状の物（水で10倍に希釈した場合の水素イオン濃度が水素指数  イ  までのものを除く。）

	ア	イ
1 シアン	_____	2.0から12.0
2 シアン	_____	5.8から8.6
3 セレン	_____	2.0から12.0
4 セレン	_____	5.8から8.6

問10 次の記述は、法第11条第4項の条文であるが、 にあてはまる語句として、正しいものはどれか。

毒物劇物営業者及び特定毒物研究者は、毒物又は厚生労働省令で定める劇物については、その容器として、 の容器として通常使用される物を使用してはならない。

- 1 医薬品
- 2 洗剤
- 3 農薬
- 4 **飲食物**

問 11 次のうち、[法第12条第1項](#)の規定に基づく毒物の容器及び被包の表示として、正しいものはどれか。

- 1 「医薬用外」の文字及び黒地に白色をもって「毒物」の文字
- 2 「医薬用外」の文字及び白地に黒色をもって「毒物」の文字
- 3 **正** 「医薬用外」の文字及び赤地に白色をもって「毒物」の文字
- 4 「医薬用外」の文字及び白地に赤色をもって「毒物」の文字

問 12 次のうち、[法第12条](#)第2項第3号の規定により、毒物劇物営業者がその容器及び被包に解毒剤の名称を表示しなければ、販売し、又は授与してはならない毒物又は劇物として、省令第11条の5で定められているものはどれか。

- 1 無機シアン化合物及びこれを含有する製剤たる毒物及び劇物
- 2 タリウム化合物及びこれを含有する製剤たる毒物及び劇物
- 3 **正** 有機<sup>りん</sup>燐化合物及びこれを含有する製剤たる毒物及び劇物
- 4 アンチモン化合物及びこれを含有する製剤たる毒物及び劇物

問 13 次の記述は、[法第13条](#)に基づく特定の用途に供される毒物又は劇物の販売等に関するものであるが、正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

ア **すべての劇物について（政令で定める毒物又は劇物については）**は、省令で定める方法により着色したものでなければ、農業用として販売し、又は授与してはならない。

イ **正** 硫酸タリウムを含有する製剤たる劇物については、あせにくい黒色で着色したものでなければ、農業用として販売し、又は授与してはならない。

ウ <sup>りん</sup> 燐化亜鉛を含有する製剤たる劇物については、**（厚生労働省令で定める方法により着色したもの）**鮮明な青色または赤色で全質均等で着色したものでなければ、農業用として販売し、又は授与してはならない。

- |   | ア        |    | イ        |    | ウ        |
|---|----------|----|----------|----|----------|
| 1 | 正        | —— | 誤        | —— | 誤        |
| 2 | <b>誤</b> | —— | <b>正</b> | —— | <b>誤</b> |
| 3 | 誤        | —— | 正        | —— | 正        |
| 4 | 正        | —— | 誤        | —— | 正        |



問16 次のうち、劇物たる 20%硝酸を、車両 1 台を使用して 1 回につき 6,000kg を運搬する場合の運搬方法として、誤っているものはどれか。[政令40-5](#)

- 1 運送業者に委託する場合、運送業者に対して、あらかじめ、運搬する劇物の名称、成分及びその含量、数量、事故の際に講じなければならない応急の措置の内容を記載した書面を交付した。
- 2 運転者 1 名による運転時間が 1 日当たり 9 時間を超えるため、交替して運転する者を同乗させた。
- 3 車両の前後の見やすい箇所に、地を黒色、文字を白色として「毒」と表示した 0.3 メートル平方の板を掲げた。
- 4 **誤** 車両に防毒マスク、ゴム手袋、その他事故の際に応急の措置を講ずるために必要な保護具を 1 人分 (**2人分以上**) 備えた。

問17 次の記述は、[政令第40条の9](#)第1項の条文の一部であるが、 にあてはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

毒物劇物営業者は、毒物又は劇物を販売し、又は授与するときは、その販売し、又は授与  **ア** に、譲受人に対し、当該毒物又は劇物の  **イ** 及び取扱いに関する情報を提供しなければならない。

- |   | ア       | イ  |
|---|---------|----|
| 1 | する時まで   | 性状 |
| 2 | する時まで   | 毒性 |
| 3 | した後、速やか | 性状 |
| 4 | した後、速やか | 毒性 |

問18 次の記述は、[法第17条第2項](#)の条文であるが、 にあてはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

毒物劇物営業者及び特定毒物研究者は、その取扱いに係る毒物又は劇物が盗難にあい、又は紛失したときは、 **ア**、その旨を  **イ** に届け出なければならない。

- |   | ア      | イ   |
|---|--------|-----|
| 1 | 直ちに    | 警察署 |
| 2 | 直ちに    | 保健所 |
| 3 | 30日以内に | 警察署 |
| 4 | 30日以内に | 保健所 |

問19 次の記述は、法第22条第1項の規定に基づき、届出が必要な業務上取扱者の事業等を定めた政令第41条及び省令第13条の13の条文であるが、 にあてはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

<政令第41条>

法第22条第1項に規定する政令で定める事業は、次のとおりとする。

- 一 電気めっきを行う事業
- 二 金属熱処理を行う事業
- 三 最大積載量が  ア  以上の自動車若しくは被牽引自動車(以下「大型自動車」という。)に固定された容器を用い、又は内容積が厚生労働省令で定める量以上の容器を大型自動車に積載して行う毒物又は劇物の運送の事業
- 四 しろありの防除を行う事業

<省令第13条の13>

令第41条第3号に規定する厚生労働省令で定める量は、四アルキル鉛を含有する製剤を運搬する場合の容器にあつては200リットルとし、それ以外の毒物又は劇物を運搬する場合の容器にあつては  イ  とする。施行規13-13

	ア		イ
1	1,000キログラム	—————	1,000リットル
2	1,000キログラム	—————	5,000リットル
3	5,000キログラム	—————	1,000リットル
4	5,000キログラム	—————	5,000リットル

問20 次の記述は、毒物又は劇物の業務上取扱者の対応を述べたものであるが、正誤の組み合わせとして、正しいものはどれか。

- ア 正 劇物の貯蔵設備に「医薬用外劇物」の文字を表示した。
- イ 正 毒物又は劇物が盗難にあい、又は紛失することを防ぐのに必要な措置として、鍵をかけることができる専用の保管庫に毒物又は劇物を保管した。
- ウ 正 貯蔵設備から劇物が漏れいし、多数の者に保健衛生上の危害が発生するおそれがあったため、直ちにその旨を保健所、警察署及び消防機関に届け出るとともに、保健衛生上の危害を防止するために必要な応急の措置を講じた。

	ア		イ		ウ
1	正	———	正	———	誤
2	正	———	誤	———	正
3	誤	———	正	———	正
4	正	———	正	———	正

問 21 次の記述は、混合物の分離操作に関するものであるが、 にあてはまる語句として、正しいものはどれか。

目的の物質をよく溶かす溶媒を使い、溶媒に対する溶けやすさの違いを利用して、混合物から目的の物質を溶かし出して分離する操作を  という。

- 1 抽出
- 2 分留
- 3 再結晶
- 4 クロマトグラフィー

問 22 次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 ヘリウムは単体であるが、水素は化合物である。
- 2 銀と水銀は、互いに同素体の関係である。
- 3 物質を構成している基本的な成分を元素という。
- 4 ナトリウムは、炎色反応において青緑色を示す。

問 23 次のうち、原子番号を表すものはどれか。

- 1 陽子の数
- 2 中性子の数
- 3 陽子と中性子の数の和
- 4 陽子と中性子と電子の数の和
- 5

問 24 次の記述は、同位体（アイソトープ）に関するものであるが、正誤の組合せとして正しいものはどれか。

ア 同位体は、質量が異なるため、その化学的性質は全く異なる（**ほぼ同じ**）。

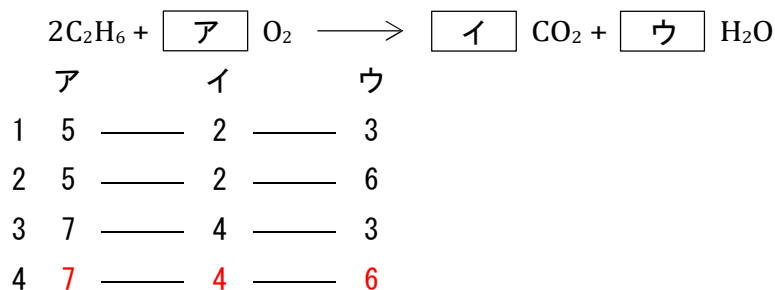
イ  ${}^1_1\text{H}$  と  ${}^2_1\text{H}$  は互いに同位体である。

ウ 天然に存在する各同位体の存在比は、地球上ではほぼ一定である。

- |   | ア |    | イ |    | ウ |
|---|---|----|---|----|---|
| 1 | 正 | —— | 正 | —— | 誤 |
| 2 | 誤 | —— | 正 | —— | 正 |
| 3 | 正 | —— | 誤 | —— | 誤 |
| 4 | 誤 | —— | 誤 | —— | 正 |



問 29 次の化学反応式は、エタン (C<sub>2</sub>H<sub>6</sub>) と酸素 (O<sub>2</sub>) が反応し、二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>) と水 (H<sub>2</sub>O) が生じる変化を示したものであるが、 に当てはまる係数の組合せとして、正しいものはどれか。



問 30 次のうち、1 価の酸に分類されるものはどれか。

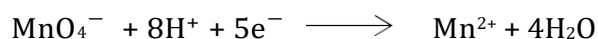
- 1 シュウ酸 ((COOH)<sub>2</sub>)
- 2 二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>)
- 3 酢酸 (CH<sub>3</sub>COOH)
- 4 水酸化ナトリウム (NaOH)

問 31 次のうち、酸性と塩基性の水溶液に関する記述として、正しいものはどれか。

- 1 塩基性の水溶液は、フェノールフタレイン溶液を赤色に変える。正
- 2 塩基性の水溶液は、メチルオレンジ溶液を赤色に変える。(黄色になる)
- 3 酸性の水溶液は、赤色リトマス紙を青色に変える。(そのまま赤色)
- 4 酸性の水溶液は、プロモチモールブルー (BTB) 溶液を青色に変える。(黄色になる)

問 32 次のうち、硫酸酸性の水溶液中で過マンガン酸イオン (MnO<sub>4</sub><sup>-</sup>) がマンガンイオン (Mn<sup>2+</sup>) になる反応に関する記述として、誤っているものはどれか。

なお、過マンガン酸イオン (MnO<sub>4</sub><sup>-</sup>) がマンガンイオン (Mn<sup>2+</sup>) になる反応は、次のイオン反応式で表される。



- 1 溶液は、赤紫色から淡桃色 (ほぼ無色) に変化する。
- 2 誤 過マンガン酸イオンは、還元剤 (酸化剤) としてはたらいっている。
- 3 マンガン原子の酸化数は、+7 から+2 に減少している。
- 4 過マンガン酸イオンは、相手の物質から電子を受け取っている。

問33 次のうち、化学電池に関する記述として、誤っているものはどれか。

- 1 イオン化傾向の異なる2種類の金属を電池の電極としたとき、イオン化傾向の小さい金属は負極、イオン化傾向の大きい金属は正極となる。
- 2 電子は負極から正極に流れ、電流は正極から負極に流れる。
- 3 鉛蓄電池、ニッケル・水素電池、リチウムイオン電池はいずれも二次電池（蓄電池）に分類される。
- 4 燃料電池では負極活物質に水素、正極活物質に酸素が用いられる。

問34 次の記述は、希薄溶液の性質に関するものであるが、 にあてはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

不揮発性物質が溶けている溶液は、純粋な溶媒と比べて、沸点が  ア  なる。

また、不揮発性物質が溶けている溶液は、純粋な溶媒と比べて、凝固点が  イ  なる。

- |   | ア  |       | イ  |
|---|----|-------|----|
| 1 | 低く | _____ | 低く |
| 2 | 低く | _____ | 高く |
| 3 | 高く | _____ | 低く |
| 4 | 高く | _____ | 高く |

問35 次のうち、コロイドに関する記述として、正しいものはどれか。

- 1 コロイド粒子が分散している溶液をゲルという。
- 2 コロイド溶液を限外顕微鏡げんがいで観察すると、コロイド粒子が不規則な運動をしている様子が見られる。これをチンダル現象という。
- 3 親水コロイドに少量の電解質を加えると、沈殿が生じる。この現象を凝析という。
- 4 正コロイド溶液に直流の電圧をかけると、コロイド粒子自身が帯電している電荷とは反対の電極のほうへ移動する。この現象を電気泳動という。

問36 次のうち、化学反応の速さを大きくする要因として、誤っているものはどれか。

- 1 反応物の濃度を大きくする。
- 2 誤 反応物が固体のときは、固体の表面積を小さくする。  
(化学反応の速さを大きくするには、固体の表面積を大きくする)
- 3 温度を高くする。
- 4 触媒を使用する。

問37 次のうち、ハロゲンに関する記述として、正しいものはどれか。

- 1 ハロゲンの原子はいずれも安定な電子配置をとり、その価電子の数は 0 とみなされる。
- 2 周期表 1 族の元素をハロゲンという。
- 3 **正** ハロゲンの単体は、いずれも 2 原子からなる分子で、有色、有毒である。
- 4 ハロゲンの単体の酸化力は、原子番号が大きいものほど強い。

問38 次のうち、カルシウム化合物とその別名の組合せとして、誤っているものはどれか。

- |   |       |                   |
|---|-------|-------------------|
| 1 酸化カルシウム (CaO)                                       | _____ | 生石灰               |
| 2 水酸化カルシウム (Ca(OH) <sub>2</sub> )                     | _____ | 消石灰               |
| 3 硫酸カルシウム二水和物 (CaSO <sub>4</sub> · 2H <sub>2</sub> O) | _____ | セッコウ              |
| 4 塩化カルシウム (CaCl <sub>2</sub> )                        | _____ | ミョウバン (カルシウムクロリド) |

問39 次のうち、芳香族炭化水素に分類されるものはどれか。

- 1 アセチレン (C<sub>2</sub>H<sub>2</sub>)
- 2 **正** ベンゼン (C<sub>6</sub>H<sub>6</sub>)
- 3 シクロヘキセン (C<sub>6</sub>H<sub>10</sub>)
- 4 プロパン (C<sub>3</sub>H<sub>8</sub>)

問40 次のうち、アセトアルデヒド (CH<sub>3</sub>CHO) に関する記述として、誤っているものはどれか。

- 1 **誤** 加熱した銅または白金を触媒に用いて、メタノールを酸化することにより得られる。  
**白金ではアセトアルデヒドで止まらず酢酸まで酸化される可能性が高い**
- 2 アセトアルデヒドを酸化すると酢酸になる。
- 3 アンモニア性硝酸銀水溶液とともに加温すると、容器の内壁に銀が析出し鏡のようになる。
- 4 塩基性条件下でヨウ素と反応させると、黄色のヨードホルムが生じる。

問 41 水 500g に、80%の硫酸 300g を加えた。この硫酸の濃度は、次のうちどれか。

なお、本問中、濃度 (%) は質量パーセント濃度である。

$$300 \times 0.8 = 240 \quad 240 / 800 = 0.3$$

- 1 30%
- 2 45%
- 3 48%
- 4 60%

問 42 2.5mol/L のアンモニア水 400mL に、1.0mol/L のアンモニア水を加えて、1.5mol/L のアンモニア水を作った。このとき加えた 1.0mol/L のアンモニア水の量は、次のうちどれか。

$$2.5 \times 0.400 + 1.0 \times x = 1.5 \times (0.400 + x) \quad x = 0.8L$$

- 1 80mL
- 2 400mL
- 3 800mL
- 4 1600mL

問 43 5.0mol/L の硫酸 60mL を中和するのに必要な 3.0mol/L のアンモニア水の量は、次のうちどれか。  $2 \times 5 \times 60 = 3 \times X \quad X=200$

- 1 50mL
- 2 100mL
- 3 200mL
- 4 2000mL

問 44 次のうち、アンモニアについての記述として、誤っているものはどれか。

- 1 窒息性臭気を有する黄緑色の気体である。
- 2 圧縮すると常温においても液化する。
- 3 空気中では燃焼しないが、酸素中では黄色の炎をあげて燃焼する。
- 4 水溶液に濃塩酸を潤したガラス棒を近づけると、白い霧を生じる。



問 45 次のうち、硫酸タリウムについての記述として、誤っているものはどれか。

- 1 無色の結晶で、熱湯に溶けやすい。
- 2 ヒトが摂取すると、嘔吐、痙攣、麻痺等の症状を伴い、次第に呼吸困難となる。
- 3 硫酸タリウム 0.3%以下を含有し、黒色に着色され、かつ、トウガラシエキスをを用いて著しくからく着味されているものは劇物に該当しない。
- 4 **誤** 除草剤として用いられる。**殺鼠剤**

問 46 次のうち、シアン化ナトリウムの解毒剤として、適当なものはどれか。

- 1 硫酸アトロピン
- 2 **チオ硫酸ナトリウム**
- 3 ジメルカプロール〔別名：BAL〕
- 4 2-ピリジルアルドキシムメチオダイド〔別名：PAM〕

問 47 次のうち、農業用品目販売業の登録を受けた者が販売できる毒物又は劇物の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。**この県では頻出問題**

- ア 水酸化ナトリウム  
イ アジ化ナトリウム  
ウ シアン酸ナトリウム

- |   | ア        |    | イ        |    | ウ        |
|---|----------|----|----------|----|----------|
| 1 | 正        | —— | 誤        | —— | 誤        |
| 2 | 誤        | —— | 正        | —— | 誤        |
| 3 | <b>誤</b> | —— | <b>誤</b> | —— | <b>正</b> |
| 4 | 誤        | —— | 誤        | —— | 誤        |

問 48 次のうち、毒物又は劇物とその用途の組合せとして、適当でないものはどれか。

- 1 **誤**1,1'-イミノジ（オクタメチレン）ジグアニジン  
〔別名：イミノクタジン〕 \_\_\_\_\_ <sup>そ</sup>殺鼠剤 **殺菌剤**  
S-メチル-N- [(メチルカルバモイル) -オキシ]  
-チオアセトイミデート〔別名：メトミル〕 \_\_\_\_\_ 殺虫剤
- 2 アバメクチン \_\_\_\_\_ 殺虫剤、殺ダニ剤
- 3 ナラシン〔別名：4-メチルサリノマイシン〕 \_\_\_\_\_ 飼料添加物

問 49 次のうち、劇物であるクロルピクリンの廃棄方法として、最も適当なものはどれか。

- 1 燃焼法
- 2 **分解法**
- 3 沈殿法
- 4 固化隔離法

問 50 次のうち、2-イソプロピル-4-メチルピリミジル-6-ジエチルチオホスフェイト

〔別名：ダイアジノン〕の漏えい時又は出火時の措置として、適当でないものはどれか。

- 1 漏えいした液は土砂等でその流れを止め、安全な場所に導いて、水酸化カルシウム等の水溶液を直接散布し、付近の河川に排出する。~~中性洗剤等の界面活性剤を使用し多量の水で洗い流す。~~**誤**
- 2 漏えい時、作業の際には、必ず保護具を着用し、風下で作業をしない。
- 3 周辺火災の場合は、速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能の場合は容器及び周囲に散水して冷却する。
- 4 消火剤として、水、粉末、泡、二酸化炭素が使用できる。

# 毒物劇物取扱者試験

## 実地試験

### 農業用品目

- ・ 毒物及び劇物の識別及び取扱方法 (17ページ~19ページ)

問1～問20

設問中の物質の性状は、特に規定しない限り常温常圧におけるものとする。

#### 問1～4

次の各問の劇物の性状等として、最も適当なものは下の選択肢のうちどれか。

問1 2,2'-ジピリジリウム-1,1'-エチレンジブロミド〔別名：ジクワット〕 2

問2 硫酸銅（Ⅱ） 4〔別名：硫酸第二銅〕

問3 燐化亜鉛 3

問4 ジエチルー（5-フェニル-3-イソキサゾリル）-チオホスフェイト

〔別名：イソキサチオン〕 1

- 1 淡黄褐色の液体で水に難溶、有機溶媒によく溶ける。アルカリに不安定である。有機燐系<sup>リン</sup>殺虫剤として用いられ、製剤として乳剤がある。イソキサチオン
- 2 淡黄色の吸湿性結晶で、アルカリ溶液で薄める場合には、2～3 時間以上貯蔵できない。除草剤として用いられる。ジクワット
- 3 暗赤色の光沢のある粉末で、水、アルコールに溶けないが、希酸に<sup>そ</sup>気体を出して溶解する。燐化亜鉛
- 4 五水和物は濃い藍色の結晶で、風解性がある。水に溶けやすく、水溶液は酸性を示す。硫酸第二銅

#### 問5～8

次の各問の劇物の用途等として、最も適当なものは下の選択肢のうちどれか。

問5 1,3-ジカルバモイルチオ-2-（N,N-ジメチルアミノ）-プロパン〔別名：カルタップ〕 1

問6 クロルピクリン 4

問7 ジエチルー3,5,6-トリクロル-2-ピリジルチオホスフェイト〔別名：クロルピリホス〕 2

問8 5-メチル-1,2,4-トリアゾロ〔3,4-b〕ベンゾチアゾール〔別名：トリシクラゾール〕 3

- 1 殺虫剤として、稲のニカメイチュウ、野菜のコナガ、アオムシ等の駆除に用いられる。カルタップ
- 2 果樹の害虫防除、白アリ防除に用いられる。クロルピリホス
- 3 農業用殺菌剤として、イモチ病に用いられる。トリシクラゾール
- 4 土壌燻<sup>くんじょう</sup>蒸剤として土壌の病原菌、センチュウ等の駆除に用いられる。クロルピクリン

問 9～12

次の各問の毒物又は劇物の毒性等として、最も適当なものは下の選択肢のうちどれか。

問 9 2-イソプロピル-4-メチルピリミジル-6-ジエチルチオホスフェイト

〔別名：ダイアジノン〕 2

問 10 ブロムメチル〔別名：臭化メチル〕 1

問 11 ニコチン 3

問 12 シアン化水素 4

- 1 蒸気の吸入により、頭痛、眼や鼻孔の刺激、呼吸困難をきたす。燻<sup>くんじょう</sup>蒸剤として用いられるが、通常の燻<sup>くんじょう</sup>蒸濃度では臭気を感じないため、気づくのが遅れ、中毒を起こすおそれがある。臭化メチル
- 2 有機<sup>りん</sup>燐化合物であり、体内に吸収されるとコリンエステラーゼの作用を阻害し、縮瞳、頭痛、めまい、意識の混濁等の症状を引き起こす。ダイアジノン
- 3 猛烈な神経毒であり、慢性中毒では、咽頭、喉頭等のカタル、心臓障害、視力減弱、めまい、動脈硬化等をきたし、ときに精神異常を引き起こす。ニコチン
- 4 ミトコンドリアのシトクローム酸化酵素の鉄イオンと結合して細胞の酸素代謝を直接阻害するため、即時に作用し致死性を示す。シアン化水素

問 13～16

次の各問の毒物又は劇物の廃棄方法として、最も適当なものは下の選択肢のうちどれか。

問 13 塩化銅（Ⅱ）〔別名：塩化第二銅〕 4

問 14 硫酸 1

問 15 燐化アルミニウムとその分解促進剤とを含有する製剤 2

問 16 アンモニア 3

- 1 徐々に水酸化カルシウムの懸濁液の攪拌<sup>かくはん</sup>溶液に加えて中和させた後、多量の水で希釈して処理する。硫酸
- 2 多量の次亜塩素酸ナトリウムと水酸化ナトリウムの混合水溶液を攪拌<sup>かくはん</sup>しながら少量ずつ加えて酸化分解する。過剰の次亜塩素酸ナトリウムをチオ硫酸ナトリウム水溶液等で分解した後、希硫酸を加えて中和し沈殿ろ過する。

燐化アルミニウムとその分解促進剤とを含有する製剤

- 3 水で希薄な水溶液とし、希塩酸又は希硫酸などで中和させた後、多量の水で希釈して処理する。アンモニア
- 4 水に溶かし、水酸化カルシウム、炭酸ナトリウム等の水溶液を加えて処理し、沈殿ろ過して埋立処分する。塩化第二銅

問 17～20

次の各問の毒物又は劇物の鑑識法として、最も適当なものは下の選択肢のうちどれか。

問 17 塩化亜鉛 **2**

問 18 塩素酸カリウム **1**

問 19 クロルピクリン **4**

問 20 硫酸 **3**

1 熱すると酸素を発生する。水溶液に酒石酸を多量に加えると、白色の結晶を生じる。

**塩素酸カリウム**

2 水に溶かし、硝酸銀を加えると、白色の沈殿を生じる。**塩化亜鉛**

3 水で薄めると発熱し、ショ糖や木片を黒変させる。希釈した水溶液に塩化バリウムを加えると、白色の沈殿を生じる。**硫酸**

4 水溶液に金属カルシウムを加え、これにベタナフチルアミン及び硫酸を加えると、赤色の沈殿を生じる。**クロルピクリン**